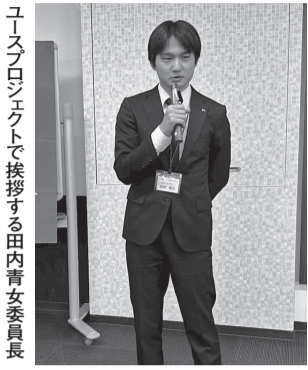


# ロマンは実を結ぶ

## 大阪地方本部

No.383



ユースプロジェクトで挨拶する田内青女委員長

天王寺駅近くに事務所を構える大阪地方本部は、4支部50分会約6,000名で構成されています。11年前掲載時(No.185)は60分会でしたが、駅大単位化に伴い分会が統合した影響などで、50分会

となり、組合員数は横ばいです。大阪地本は、北大阪大阪天王寺奈良の4支部の協力で活動が来ています。昨年の定期大会で、執行部メンバーが大幅に変わりましたが、様々な系統から選出いただいた

執行委員が、業務育児やプライベート等多忙の中、禅野執行委員長をはじめ専従と協力し、先輩方が創り上げ

### アーバンエリアで働く組合員を 手厚くサポート

た西労組運動を継承しつつ、更に進化した運動を展開しています。4月25日、福知山線列車事故から21年が経過しました。大阪地方本部は当該地本として、青年女性委員会が事故以降、毎年開催しているユースプロジェクト(旧ユース寺子屋)が第17回を

数え、今年4月4日(土)に開催しました。事故当時を経験した先輩



青年女性委員会との意見交換会

組合員からの特別講話を聞き参加した青年女性組合員が事故を心に刻み、語り継い



山口県の交通政策課を表敬訪問



出向者への激励行動

可能な地域公共交通の実現に向けて、労働者の立場で意見交換をした。また、山口デスティネーションキャンペーン(10月1日〜12月31日)まで開催に

対する取り組みなども、国の方針が改められれば考え方も変わる「JR九州の日田彦山線を参考としたが、速達性を検討した結果、専用道は設けないことにした」「BRT自動運転については、JR西日本から提案されている」との考え方が示された。



約1万名(主催者発表)が集結した大阪地方メーデー

連合大阪主催の「第97回大阪地方メーデー」が、5月1日(金)、大阪城公園にて開催された。約1万名(主催者発表)が集結した。JR西労組から、中央本部の役員や大阪地本・本社総支部・西バス地本・JR西日本連合各単組など、大阪地区で働くJR西労組組合員やその家族が、労働者の祭典に参加した。

また、集会では、「大規模災害への備えと能登半島地震の今」「外国人労働者が直面する課題と組織化」についてスピーチがなされ、連合大阪女性委員会 倉角有香副委員長より、「対話と連帯で築く組合員が参画をした。

## 山口県へ表敬訪問を実施

中央本部は、2026年4月8日(水)、JR西労組議員

団会議に所属する酒本哲也議員(山口県議会)の助力により、JR連合と

広島地本およびJR西労組議員団会議に所属す

る柿本忠則議員(広島県議会議員)・山下隆夫議員(山口県下関市議会議員)とともに、山口県の交通政策課へ表敬訪問を行った。

冒頭、羽野委員長は、「持続可能な地域公共交通の実現に向けて、労働者の立場で意見交換をした。また、山口デスティネーションキャンペーン(10月1日〜12月31日)まで開催に

伺いたい」と挨拶を行った。その後、JR連合の今井事務局長が、JR連合の取り組み紹介やJR産業の課題について説明するとともに、美祿線復旧の議論経過などについて質問した。

## 各地でメーデー開催!

### 「第97回大阪地方メーデー」

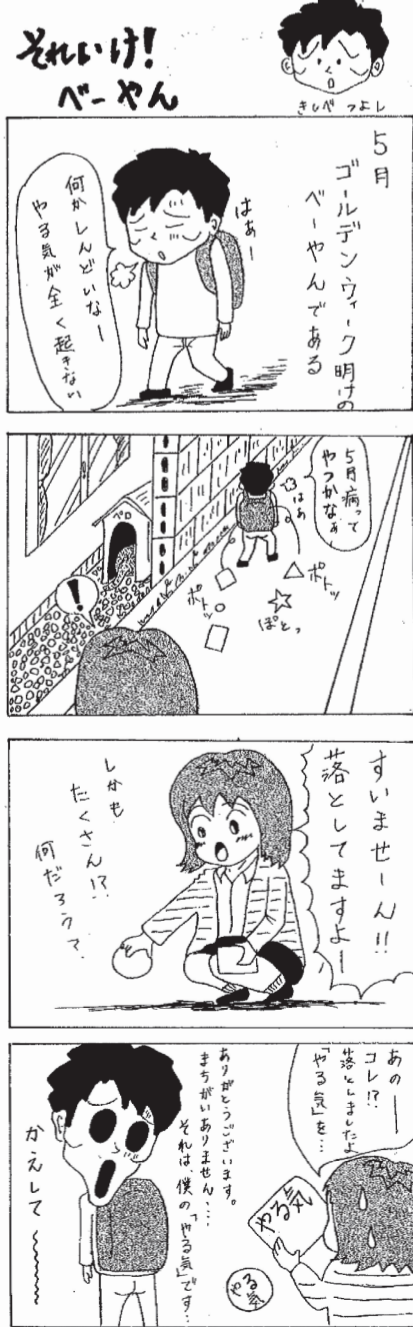
連合大阪主催の「第97回大阪地方メーデー」が、5月1日(金)、大阪城公園にて開催された。約1万名(主催者発表)が集結した。JR西労組から、中央本部の役員や大阪地本・本社総支部・西バス地本・JR西日本連合各単組など、大阪地区で働くJR西労組組合員やその家族が、労働者の祭典に参加した。

また、集会では、「大規模災害への備えと能登半島地震の今」「外国人労働者が直面する課題と組織化」についてスピーチがなされ、連合大阪女性委員会 倉角有香副委員長より、「対話と連帯で築く組合員が参画をした。

また、連合中央及び各府県関係地方本部を中心に多くの組合員が参画をした。

る復旧を選択するにあたり、参考にした線区や設備などはあるのか

その後、連合大阪青年委員会 真崎義隆委員長より、「私たちは、平和と人権が尊重され、多様性を認め合い、すべての働く仲間が笑顔で安心して働き、暮らせる社会の実現に向け、集団的労使関係を強化・構築するとともに、働く者生活者を優先する政策の実現を求める。今こそ、私たちの連帯の力によって、誰一人取り残されることのない社会を築いていこう」と、力強くメーデー宣言が発信され、スローガンおよび宣言が採択され、最後に連合大阪 井尻会長の「団結ガバロー」でメーデーを締めくくった。



また、執行部は、4月20日(月)に、「祈りの杜」へ赴き、献花を行いました。引き続き、福知山線列車事故を風化させない取り組みを邁進して参ります。(大阪地本発)

### MayDay[メーデー]とは

メーデーの起源は19世紀アメリカにさかのぼります。当時の工場労働者は1日12〜14時間もの長時間労働を強いられており、労働環境の改善を求めて1886年5月1日にシカゴで大規模なストライキが行われました。労働者たちは「第1の8時間は仕事のために、第2の8時間は休息のために」というスローガンを掲げ、8時間労働制の実現を要求しました。この運動で起きたヘイマーケット事件は世界中に衝撃を与え、労働者の権利運動の象徴となりました。1889年、フランス・パリで開催された第二インターナショナル創立大会において、5月1日を「国際労働者の日」とすることが決議され、1890年から世界各国でメーデーが実施されるようになりました。

日本で初めて開催されたメーデーは1920年5月2日、東京・上野公園で約1万人の労働者が「8時間労働制の実施」や「失業防止」「最低賃金法の制定」などを訴えました。戦時中には開催が禁止されましたが、1946年に食糧事情を反映した「食糧メーデー」として復活し、戦後の労働者運動の象徴となりました。1952年には「血のメーデー事件」と呼ばれるデモと警察の衝突事件も起こっています。その後も日本では、労働組合を中心に全国各地で集会やデモが行われ、現代では賃上げ、働き方改革、ジェンダー平等といったテーマも取り上げられています。

スマホで簡単アクセス! 福利厚生サービスのご案内

## アフラック「がん・医療情報サイト」

アフラックとの契約がある人も 無い人も自由に ご利用ください

QRコードから情報サイトにアクセスしてください

QRコードは (株)デンソーウェーブの登録商標です

【労組指定代理店】 531-0071 大阪府北区中津1-17-12-5-1108  
 屋号 MMライフ 西日本生活福祉総合企画(株) ☎06-6376-1388